

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公開番号】特開2001-300020(P2001-300020A)

【公開日】平成13年10月30日(2001.10.30)

【出願番号】特願2000-123988(P2000-123988)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 8 G

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技機本体に固定される固定部材と、前記固定部材に対し回動可能に設けられた回動部材とを有し、前記回動部材の回動操作量に応じて遊技媒体の発射態様を調整可能な操作部と、

前記回動部材に遊技者が触れていることを検出し、その検出結果に基づき前記遊技媒体の発射を許容し、前記回動部材の操作に基づき前記遊技媒体を発射する遊技媒体発射手段とを備えた遊技機において、

前記回動部材と前記遊技媒体発射手段とは、電気的に導通可能となるよう所定の接続部材により接続されるとともに、

前記接続部材は、そのすべての電気的接点において、少なくとも前記回動部材の回動に伴って前記電気的接点における各部材の接触量が変化しないように接続されていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

遊技機本体に固定される固定部材と、前記固定部材に対し回動可能に設けられた回動部材とを有し、前記回動部材の回動操作量に応じて遊技媒体の発射態様を調整可能な操作部と、

前記回動部材に遊技者が触れていることを検出し、その検出結果に基づき前記遊技媒体の発射を許容し、前記回動部材の操作に基づき前記遊技媒体を発射する遊技媒体発射手段とを備えた遊技機において、

一端部を前記回動部材に接続し、他端部を前記遊技媒体発射手段に接続することにより、前記回動部材と前記遊技媒体発射手段とを電気的に導通可能とする接続線を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項3】

前記回動部材の回動操作量は所定量の範囲内で制限されているとともに、

前記接続線は、前記回動操作量に対応するため弛緩した状態で配設されていることを特徴とする請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記回動部材には、その固定部材側とは反対側に回動軸と略直交する略平面部が形成されているとともに、少なくとも前記接続線の回動部材側端部が前記略平面部に取り付けられていることを特徴とする請求項3に記載の遊技機。

(2)

JP 2001-300020 A5 2007.6.14